

# 平成30年度事業報告書

## (1) 平成30年度を省みて

平成30年は記録的な大雪にはじまり、台風や大雨で大規模な土砂崩れ等の爪痕を列島に残すなど、被害は勝山城博物館にとりましても打撃を受けた年でした。そして経済の不透明感がぬぐい切れない中で少しでもよりよい未来を構築するために、地域の人々をはじめ友の会の皆様方と強いつながりをもって行くことを心に置き活動をしてまいりました。

そして本年は福井国体が開催された年でもあり、県民は大なり小なり大会の成功に向けて声援をおくりました。当館も配られた鉢植えの花を育て門前に飾り、イベントのポスター・チラシにも大会のロゴを掲載し、文化や芸術の面からもPRに努めました。

また、勝山城博物館は人々に心の栄養をお届けする大切な役割も担っており、地域の人々や友の会の方々が、いつでも喜んで応援してくれる博物館でありたいとの思いで活動してまいりました。

まず、今年の勝山市との連携特別共催展は、4年間かけて180年ぶりの大改修を行った旧木下家を取り上げた「重要文化財 旧木下家住宅大解剖」を開催いたしました。旧木下家住宅は江戸時代の茅葺き民家で勝山市唯一の「国指定文化財建造物」であり、現在まで増改築がほぼなされずに残されてまいりました。その旧木下家住宅より発掘された品々や歴史や変遷の展示をご紹介いたしました。解体工事完成前で実物を一緒に見学することは出来ませんでした。共催展で見聞きして学んだ事を、解体後の旧木下家と重ね併せて見学する事も良いのではと思いました。

清明茶会は、広く多くの方々との交流をはかり、今では北陸一と云われる程の茶会となりました。どちらかと云うと県外のお客様が多く、勝山の観光を応援する事にもつながっております。

一般応募も含めた「お城を描こう」の 絵画展は、今では押しも押されもしないメイン事業の一つとなっております。今年も審査員をうならせるような素晴らしい作品が多数寄せられました。

クローバーグループの連携事業の一つ、「俳句」～ちやまを詠む～ は各施設（ゆめおーれ・まほろば・清大寺・勝山城博物館）共に投稿数は順調に増えており、今年で2年目を迎えますが、4館が協力しながら活動することに喜びを感じ、勝山を訪ねて来られたお客様が、それぞれの施設の特徴をキャッチし、詠い上げるところにロマンが伺えました。

また、社会の国際化が進むにつれ、近年特にアジア系の人々の出入りが目立つようになりました。気軽にご利用していただくためにも、パンフレットだけでなく展示解説通訳の配置や言葉の障壁を除く対応も考える時期が来ているのではないかと思います。

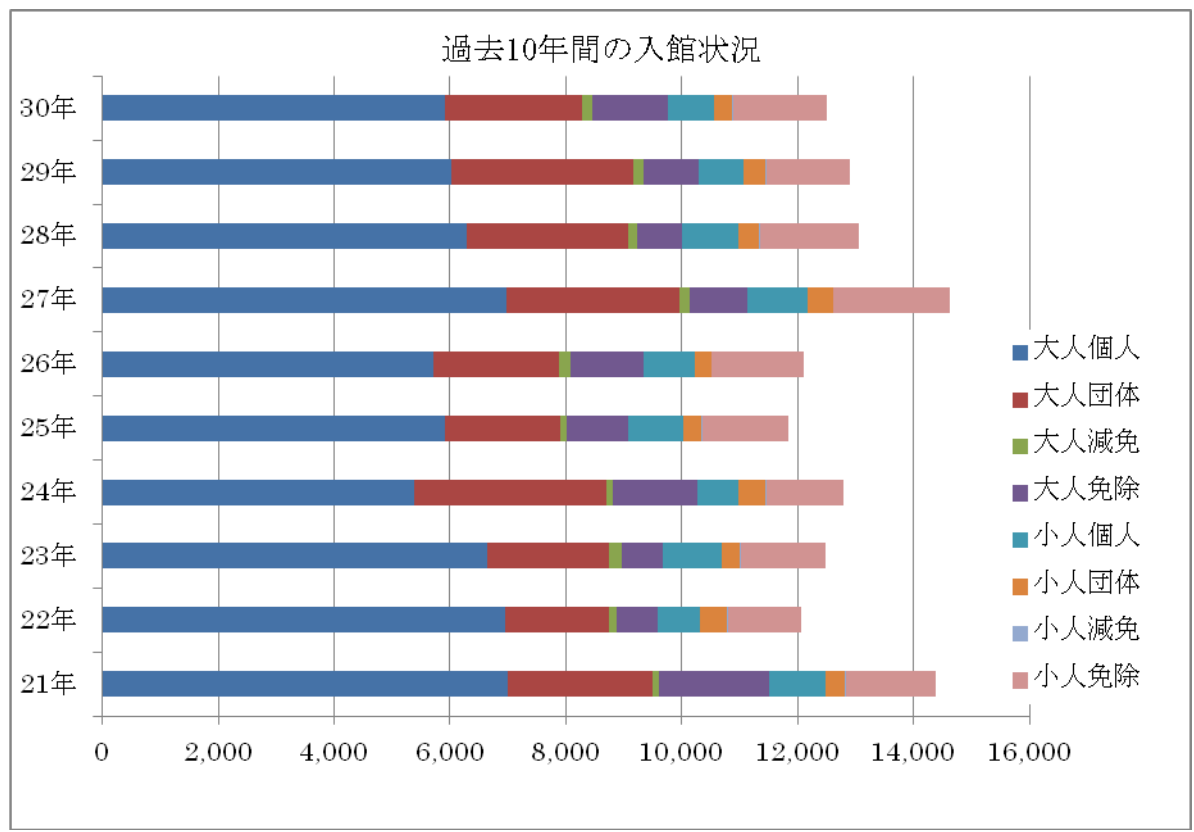
最後に、勝山市と勝山城博物館のように、公と私立の関係で連携を持ち運営に当たっている施設は全国的にもあまり例を見ない事、そして地域の観光施設（クローバーグループ）と手を取り合い連携事業を開催している事、今一つは勝山城博物館事業をボランティアでささえて下さる友の会の存在の事等を次世代へと引き継いでいき、今後も豊かな未来を創造する文化的拠点として、事業活動を継続していけたらと思います。

(2) 入館者の状況  
30年度入館状況

有料入館者数				入館料 (円)
大人	小人 (小中高生)	減免者	合計	
8,283人	1,110人	182人	9,575人	4,075,840円

免除者	入館者総数	備考
		免除者数の内訳は、学校の授業で来館した児童と乳幼児で全体の約60%、この他にお城を描こう展示会で入選した子供の保護者が約15%で割合が大きい。それ以外では減免対象者の付添、イベント関係者、学校引率教師、取材関係者がある。
2,937人	12,512人	

- 開館日数 319日 (昨年度 315日)
- 1日平均の入館者数 40.2人 (昨年度 41.0人)
- 平成26年度末に北陸新幹線が開業し、翌27年度はその影響が顕著でしたが、その後入館者は例年並みに落ち着いています。今年度は特別展の入館者数が同じ期間で比較すると微増した一方で、原因不明ながらゴールデンウィークの入館者数が伸び悩んだことで、全体では前年度から微減しました。また昨年度2割近く落ち込んだ子供の入館者数はほぼ例年通りまで戻りました。勝山市内に限定しますと、特別展へクラス単位で見学に来られる学校が今年は増え、勝山市との連携がこうした方面でもよい影響を与えていると考えられます。なお昨今広報費用の値上げのために、広告の掲出先を制限せざるを得ず特に県外への広告を減らす傾向にあります。今年度は大人団体の入館者数が落ち込みましたが、これら広報の影響があるのかこれから数年のデータに注視してまいります。



### (3) 常設展・企画展等の実施状況

#### ①常設展示

【6階】展望室となっています。河岸段丘などの勝山ジオパークの景観や、国史跡の白山平泉寺旧境内のほか県内を代表する三室遺跡といった遺産も一望できます。

【5階】「平泉寺の歴史」を故金栄健介氏の絵で紹介しています。

【4階】企画展示室と中国刺繍展示室があります。前者は勝山の歴史を紹介する「勝山の歩み」コーナーと「書家西脇呉石」コーナーが設けられており、特別展の会場にもなります。「勝山の歩み」コーナーは勝山市との連携特別展の成果を反映し、特別展後の展示復旧の度にリニューアルすることで着実に充実させています。29年度で勝山市の通史を紹介する一連の展示が一段落し、「勝山の歩み」コーナーの一新が完了しました。

【3階】大名家の甲冑を中心に武具や合戦図屏風、小袖などを展示しています。刀剣や染織を中心に不定期に展示替えを行っています。新年の特別陳列・新収品展もこのフロアの一部ケースを利用して行っています。

【2階】今井俊満作障壁画「日本の四季」があり、各種コンサートや講演会会場となります。その他勝山市を代表する祭りである勝山左義長祭りで実際に使われていた櫓一基が設置され、解説コーナーを併設しています。

【1階】当館の100分の1模型、建設時の記録、創立者多田清氏の紹介コーナーのほか、ミュージアムショップを設置しています。

#### ②平成お天守塾第12回勝山城清明茶会

会場 4階企画展室、2階ホール、和室「蘭月の間」

開催日 4月30日（月・振休）

入館者数 472人

主旨 北陸地方最大規模を誇る茶会です。1日の集客数が年間最多となる当館の看板イベントの1つとなっています。今回で12回目となり、県内外から多くのお客さまにご来館いただきました。今回は濃茶席・薄茶席・野点席・点心席を設けました。本年度は前年末に搬入された左義長櫓前を野点席とし、例年と違った雰囲気でのお茶をお楽しみいただくと共に、マスコミ各社様にも取材をいただき、報道していただきました。



### ③勝山城博物館・勝山市連携第5回共催展

#### 「重要文化財 木下家住宅大解剖」

会 場 4階企画展室

期 間 7月21日(土)～9月30日(日)

入館者数 4,023人

主 旨 勝山市との連携第5回の展覧会を開催いたしました。県内に存在する国の重要文化財の民家として、40年ぶりとなる大規模改修が行われた木下家住宅を取り上げました。住宅自体の本格改修も180年ぶりということで多くの発見があり、それをどこよりも早く当館で紹介することができました。勝山市との連携展覧会はまず通史を



紹介するというのでやって参りましたが、前回でその試みは一段落し、今回から各テーマ展となりました。

#### 【特別展関連イベント】

- ・7月21日(土) オープニングイベント「勝山高校日本文化部和太鼓演奏」
- ・7月22日(日) 特別展覧会講演会「180年ぶりの修理工事でわかったこと」  
講師：宝珍伸一郎氏(勝山市教育委員会史跡整備課)
- ・9月9日(日) 特別展覧会講演会「永平寺大工と木下家」  
講師：山田雄造氏(勝山市市史編さん室)
- ・9月24日(月・祝) 旧木下家公開前特別見学ツアー

### ④勝山城のおたんじょうび

会 場 2階左義長櫓前

開催日 7月21日(土)

入館者数 73人

主 旨 勝山城博物館が開館した7月19日にちなみ、その週末に「勝山城のおたんじょう日」を祝いました。左義長櫓の前で市内の子どもたちを招き、餅付きなどを行いました。



## ⑤納涼花火見物&ナイトミュージアム

会 場 6階展望室

開催日 8月14日(月) 20:00~21:30

夜間入館者数 17人

主 旨 花火見物は午後8時から9時まで、6階展望室に椅子を設置して行いました。展示室の夜間観覧も例年通り実施し、通常では味わえない夜の展示室をお楽しみいただきました。



## ⑥お城でゴスペルⅥ

会 場 2階障壁画ホール

期 間 10月14日(日)

入館者数 76人

主 旨 第6回のゴスペルコンサートを開催いたしました。今回は地元勝山のゴスペル・ウィンディ・フレンズと、福井市のゴスペル・クワイヤ・クィーンとのコラボによるライブとなりました。



## ⑦勝山市連携協力事業

第13回越前勝山城絵画作品展「お城を描こう」

会 場 2階障壁画前ホール

期 間 11月4日(日)~11月25日(日)

入館者数 1,362人

主 旨 第13回目となった「お城を描こう」ですが、今回も前回同様勝山市との連携協力事業として開催することができました。前回は応募総数が過去最高を記録しましたが、今回はそれを下回り記録の更新とはなりませんでした。今後もより多くの方にご応募いただけるよう周知に努めます。



## ⑧新春特別陳列・新収品展

会 場 3階展示室の一部

期 間 平成31年1月1日（火）～1月31日（火）

入館者数 356人

主 旨 新春恒例となった当館蔵の屏風展示を行いました。新収品では次年度の西脇呉石展を見据え呉石の作品を展示するなど、真冬の入館者が減る時期に少しでも多くの方に宣伝ができるよう気を配りました。

主な展示資料

「賤ヶ岳合戦図屏風」「白綾子地花笈文様打掛」「伝・小笠原藩主拝領小刀」「西脇呉石四字額（新収品）」「輪島塗漆器一式（新収品）」

## （4）主な文化・貸館事業

### ①月例茶会

会 場 2階和室「蘭月の間」

期 間 4回（5月6日、7月1日、9月2日、11月4日）

利用者 93人

主 催 勝山市茶道連合会・勝山城博物館

勝山市茶道連合会に加入している7会派と協力して、茶道に親しみ博物館への理解を深めてもらうための文化活動の一環として始まった月例茶会も15年目を迎えました。雪の季節を除き、隔月の第1日曜を原則に設定しております。利用者数はほぼ例年通りとなりました。

### ②貸館事業

以下の茶会・各種コンサート・ピアノ発表会等で利用されました。

6月8日（金）～12日（火） 弘月水墨画展

6月17日（日） 山本ピアノ教室発表会

10月29日（月） 奥越法人会女性部会絵本贈呈式

## （5）その他の社会教育関連業務

### ①勝山城友の会活動

#### ①講演会

第1席目：創作落語「ただ今悔悟中」

第2席目：古典落語「堪忍袋」

講師 はやおき亭貞九郎氏

4月20日（金）13時50分～15時30分 参加者数27人

会場 2階障壁画ホール

②春の館外研修〔研修部〕

「いにしへの都 奈良の旅」(奈良県奈良市)

5月30日(水)

春日大社、奈良国立博物館、薬師寺ほかを見学 参加者数40人

③講習会〔文化部〕

「七宝焼アクセサリー作り」教室 講師 七宝工房宙<sup>そら</sup> 山村倫子氏

6月10日(土)13時30分～15時30分 参加者数19人

会場 勝山城博物館2階渡り櫓

④作品展示・撤収

勝山城博物館「お城を描こう絵画展」の絵画展示・撤収ボランティアの会有志による 11月2日(金)、26日(月) 参加者延べ24人

⑤勝山城友の会だより第25号の制作〔広報部〕

平成31年1月30日発行

②館蔵資料貸し出し

0件

・ただしテレビ番組及び発行書籍に利用するため画像の貸出が2件ありました。

③学芸員による公開講演・発表

・「書の歴史」

9月25日(火)勝山市さわやか大学講演 (会場)勝山市教育会館3階

・「書の歴史」

12月4日(火)勝山市さわやか大学講演 (会場)勝山市教育会館3階

④職場体験の受け入れ

・10月11日(木)～12日(金) 勝山南部中学校より3名

初日は事業課関連業務、2日目は主に総務課関連業務を体験していただきました。

## (6) 財団の運營業務等

### 1. 役員等の現況 (平成31年3月31日現在)

職名	現員	定数	摘要
評議員	5名	3名以上12名以内 (定款第10条)	
理事	8名	3名以上12名以内 (定款第22条)	
監事	1名	3名以内 (定款第22条)	

### 2. 職員等の配置 (平成31年3月31日現在)

職名・氏名	人員	事務分掌	摘要
事務局長 深谷 久枝	1	財団・博物館の事務統括	博物館館長兼務
総務課長 酒井 治	1	庶務・会計事務の統括	防火管理者
事業課長 林 淳	1	学芸・事業に関する事務の統括、 学芸業務全般	学芸員
事業課 光仙 陽子	1	受付・案内等に関すること 友の会事務局担当	
総務課 木下 絹代	1	庶務・会計に関すること	パート雇員
清掃員 山西 陽子	1	博物館内外の清掃に関すること	パート雇員
合計	6名		



### 3. 理事会(定時)の開催状況

開催期日	会議の要旨	摘要
平成 30 年 6 月 3 日	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 平成 29 年度事業報告書承認の件</li> <li>2 平成 29 年度決算報告書承認の件</li> <li>3 「定時評議員会の日時及び目的である事項」の件</li> </ol>	理事全員の同意によりみなし理事会成立
平成 31 年 3 月 18 日	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 基本財産の一部取崩の承認の件</li> <li>2 平成 31 年度事業計画書(案)の承認の件</li> <li>3 平成 31 年度収支予算書(案)の承認の件</li> <li>4 「臨時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項」の件</li> </ol>	理事全員の同意によりみなし理事会成立

### 4. 評議員会(定時・臨時)の開催状況

開催期日	会議の要旨	摘要
平成 30 年 6 月 25 日	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 平成 29 年度事業報告の承認の件</li> <li>2 平成 29 年度決算書類の承認の件</li> </ol>	評議員全員の同意によりみなし評議員会成立
平成 31 年 3 月 29 日	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 基本財産の一部取崩の承認の件</li> <li>2 平成 31 年度事業計画書(案)の承認の件</li> <li>3 平成 31 年度収支予算書(案)の承認の件</li> </ol>	評議員全員の同意によりみなし評議員会成立

以上